

観察場所: 小学校

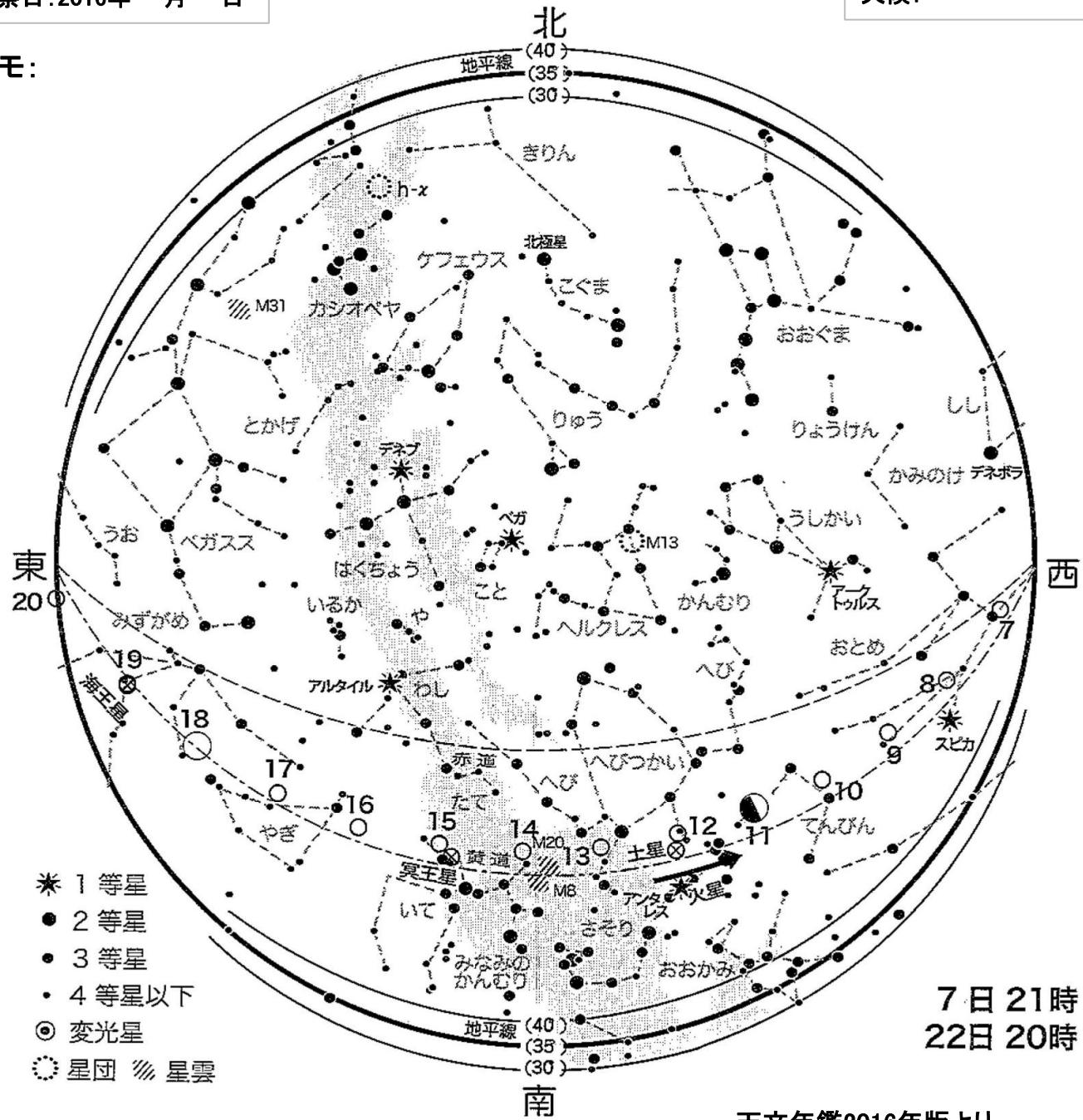
星空観察ノート

名前:

観察日: 2016年 月 日

天候:

メモ:



天文年鑑2016年版より

8月の話題

9日が今年の伝統的な「七夕(たなばた)」。昨今、7月7日や8月7日に七夕を行なう地域が多い。ゴロのいい日付が優先され、七夕物語に欠かせぬ7日月(上弦前)の存在が忘れられている。この“伝統的”という表現の意味を正しく理解してほしい。

12日21時、ペルセウス座流星群が極大をむかえる。流れ星の観察に大敵の月(上弦過ぎ)も、輻射点のあるペルセウス座が昇る夜半過ぎには西の地平線に没し、明け方までは最良の条件となる。蚊に刺されぬ対策をして観測してほしい。

17日、水星が東方最大離角(光度+0.3等、視直径7''.4、離角27°.4)となる。

26日、夕空で火星と土星が4° 23'に接近する。27日、金星と水星が5° 16'まで、28日には金星と木星が0° 04'に接近するが、高度が低いので開けた場所で眺めたい。

